

サレジアン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		共通(中・高)		教科／科目		保健体育／保健		時間数		1時間／週	
単元名		中学生：保健編第1章～第6章 高校生：第1単元～第4単元							使用教材		
単元の概要		現代社会での健康・安全に関する知識を定着させ、健康で豊かな生活を営む為の資質・能力を養う。							最新中学校保健体育(大修館書店) 現代高等保健体育(大修館書店) 現代高等保健体育ノート(大修館書店)		
評価規準							単元内容				
究	A3	B3	C3	<中学生> ① 調和のとれた生活 ② 心身の発達と心の健康 ③ 生活習慣の健康への影響 ④ けがの防止と応急手当 ⑤ 感染症の予防と健康を守る社会の取り組み ⑥ 環境の健康への影響 <高校生> ① 現代社会と健康 ② 安全な社会生活 ③ 生涯を通じる健康 ④ 健康を支える環境づくり				<PBL> 主観的・客観的な視点を持ち、学習した知識や技術を、個々の実生活や周囲環境にあてはめて理解しながら活動に取り組む。			
	学習した内容に対してどのような対策を講じることができるか、多様化する現代社会にあてはめて思案することができる。	健康で豊かな毎日を送るための目標設定をすることができる。	生涯を通じて健康で豊かな生活を主体的に送ろうとする資質や能力を有している。								
活	A2	B2	C2								
	学習した内容が自身の実生活にどのように関わっているのか理解することができる。	個々の生活実態を把握し、自身の意志決定・行動選択が正しいか判断をすることができる。	学習した知識・技能を元に、現代社会における実生活の問題点を探ることができる。								
礎	A1	B1	C1	<留意点・評価> <評価> ○ 定期テスト素点 ○ 提出物内容・提出状況 ○ PBL活動内容・態度 ○ 授業態度・状況							
	教科書の内容・用語を理解することができる。	習得した知識・技能を個々の実生活に当てはめることができる。	自身の生活課題・健康課題に対して、主観的・客観的な視点を持つことができる。								
	知性・知識	応用・発展	創造的思考								

サレジオン国際学園中学校高等学校 令和7年度 単元ルーブリック

学年／コース		共通(中・高)		教科／科目		保健体育／体育		時間数		2～3時間／週	
単元名		新体力テスト・器械体操・陸上競技・球技・武道・ダンス								使用教材	
単元の概要		記録向上の喜びや競争の楽しさを味わいながら技術を身につけ、目標達成に向けて主体的に取り組む態度を養う。								各種目用具	
評価規準						単元内容					
究		A3 体力・運動能力向上のため、各自に不足している要素は何かを考え、獲得方法を模索し、実践する。	B3 大会・発表会・ゲームを通して、基礎技術・応用技術を使い分けて実践することができる。	C3 生涯を通じて健康で豊かな生活を主体的に送ろうとする資質や能力を有している。	○ 新体力テスト ○ 器械体操 → マット運動・平均台 ○ 陸上競技 → 短距離走・長距離走・ハードル ○ 球技 → バスケットボール・バレーボール 卓球・ソフトボール・バドミントン サッカー・ソフトテニス ○ 武道(剣道) ○ ダンス(創作ダンス)				<PBL> 主観的・客観的な視点を持ち、学習した知識や技術を、自身の体の動きやゲームの進行状況にあてはめて理解しながら活動に取り組む。		
活		A2 運動・スポーツに対して課題意識を常に持ち、日々の授業に取り組むことができる。	B2 実践(対人・チームプレー)に基礎技術を活かすことができる。	C2 発表会やゲームの成果から、今後の改善点を見出す。							
礎		A1 運動・スポーツに必要な用語やルールを理解する。また、自身の体力・運動能力の現状を把握する。	B1 各種目の基本動作・技術を習得する。	C1 基礎応用技術の細部に目を向け、動作の仕組みを考えることができる。	<留意点・評価> <評価> ○ 実技試験得点 ○ ゲーム参加状態 ○ ゲーム中態度 ○ PBL活動 ○ 授業内態度 ○ 提出物内容・状況						
		知性・知識	応用・発展	創造的思考							